

教材教具説明シート

名称	月の満ち欠け		
関係する教科等	理科	区分・項目	
使用対象	通常学級に在籍する小学部6年児童、「月の形と太陽（東京書籍）」 ・体の向きを変えても東西南北の位置関係が分かる児童。 ・物の動きを想像して考えられる児童。 ・教科書記載の実験方法では理解が難しいが、触感の違いをはっきりさせたものを触察することで、原理を理解できる。		
使用目的	・月の形が日によって変わることを、モデル実験で確かめる。 ・月の見え方と、太陽と月の位置関係について理解を深める。		
活用時の様子			
効果・改善点等	作成の経緯 特別支援学校（視覚障害）小学部点字教科書の編集資料には感光器を用いたモデル実験が紹介されている。この方法だけでは、①影の境目が球体のどこをたどっているか全体像が読み取りづらく、また、②基準となる児童（地球）が観察する中で動いてしまい、月の半面のみを観察することが難しかった。そこで月の固定や観察範囲の指定などの細かな調整ができるよう、本教材を作成した。 効果・改善点 ・練習問題を出した際、自ら児童が手を伸ばして月と地球の位置関係を確認めて問題に取り組む様子が見られた。 ・弱視児には視認性が高く分かりやすかったが、盲児には触感の違いが分かりにくかった。そのため赤部分に食塩を付着させ、発泡スチロール側と赤絵具側の触感の違いを目立たせることで容易に比較ができるようになった。		

